

資格を取る

県立病院ではキャリア形成支援で認定看護師や専門看護師を目指す方々への支援を行い、一部、職務専念義務免除等により就学を支援しています。

現在 看護管理認定者、専門看護師（がん・小児）、認定看護師（皮膚・排泄ケア・がん性疼痛看護・緩和ケア・乳がん看護・がん化学療法・集中ケア・新生児集中ケア・小児救急・糖尿病・感染管理）の多岐にわたる資格取得の看護師が各施設で活動しています。

また、看護学校等の教員としての資格取得のために、1年間、保健福祉大学実践教育センターでの教員・教育担当者養成課程で派遣職員として学習できる制度もあります。

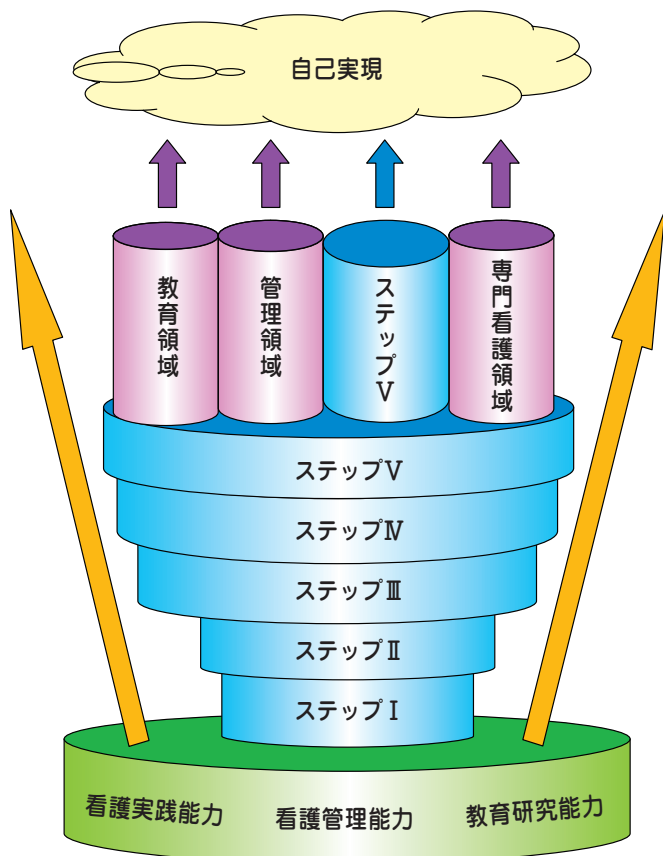
人事交流

県立病院間の異動をはじめ、県立看護専門学校、県立保健福祉大学実践教育センターの専任看護教員や神奈川県庁の看護指導業務担当職員とも人事交流をはかり、キャリア形成の支援を行います。

スペシャリスト
へ継続教育
ステップⅡ以上

目標や専門分野が見えてきたら、さまざまな研修が選択できます。

県立病院キャリア形成過程構成図



院内研修

ステップⅡ

事例検討や看護判断研修、チームリーダ研修など実践の振り返りなどを通して看護判断力を高めます。

ステップⅢ

問題解決、人間関係研修などを通してリーダーシップの発揮や後輩指導の力を高めます。

ステップⅣ

看護理論や看護管理に関する研修を行い、チーム活性化の原動力となるための力を高めます。

ステップⅤ

看護管理研修や看護研究を通して看護マネジメント力を高め、看護を創造していく力を高めます。

院外研修

専門コース研修

プロとして患者のニーズや医療の変化に応えられるよう専門知識を深めます。

管理コース研修

経営感覚や看護管理能力を高め、医療変革に対応できる力を身につけます。